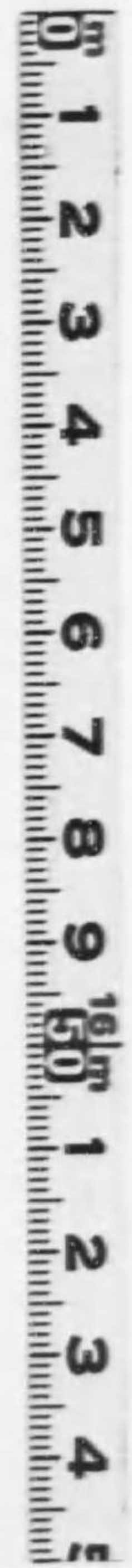


特 116
954

橘 旭翁作譜

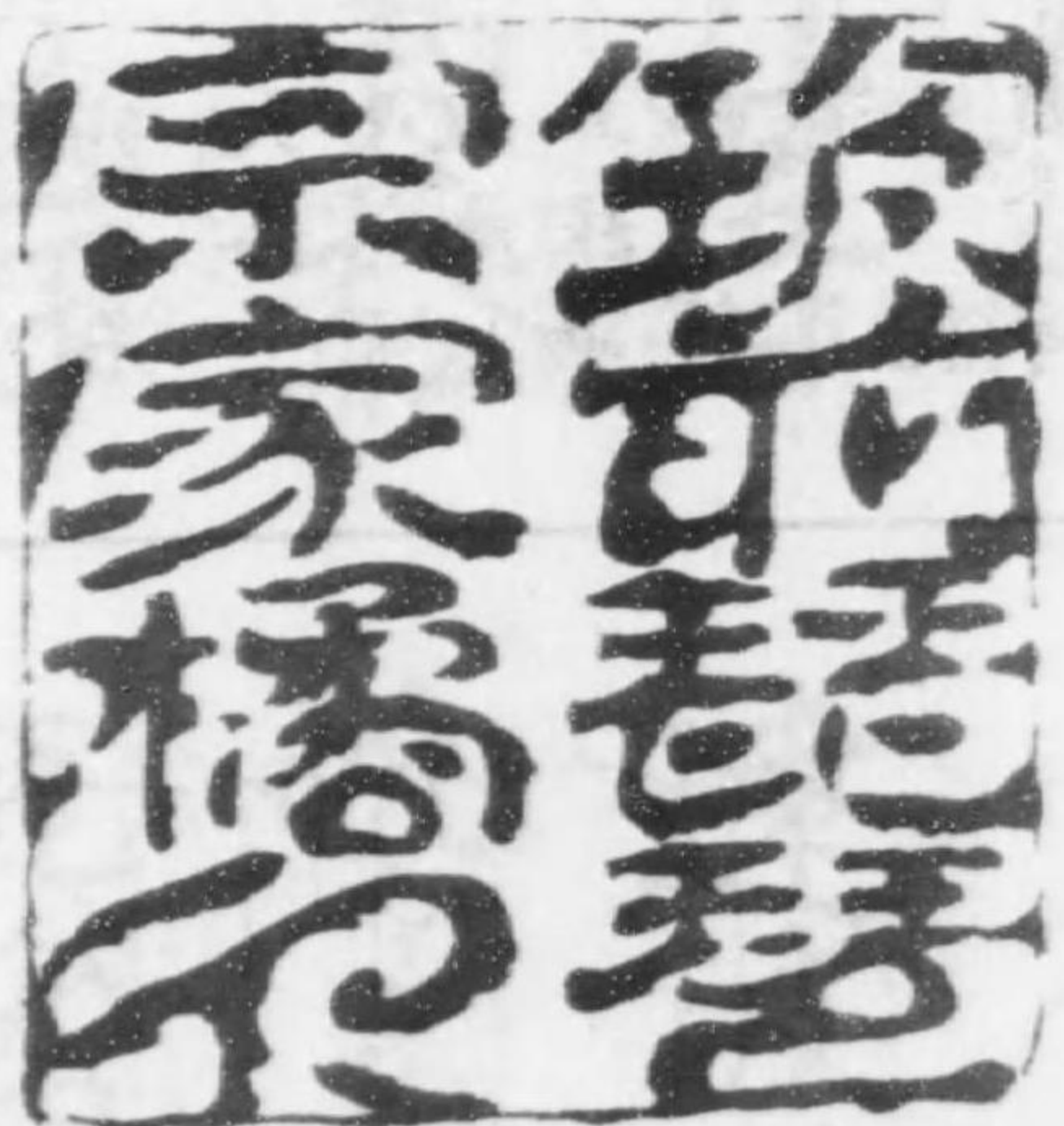
湊
川



始



特116
- 92



大正
4. 5. 21
内交

夏上 朝の嵐はひるがし

下 雲霞の如く寄せ懸たり
カモメ

四 楠判官之を見て

一 やてい まさすゑ これ まご
舎弟正季に申さる、
やう 金土

三 敵海陸を遮りて

み かたへ ちん へだて
味方陣を隔たり
金

四 今逃れぬ處なれば

いま へが ところ
先づ前なる敵を追ひ
まきり

四 後の敵と戦はん
二番

六 まさすゑ これ うけたまは
正季之を承り
水

五 我手七百餘騎を前後備

四 た ぜい なか わつ い
大勢の中に割て入る
三丁

七 此時直義の軍兵共

きく すゑ けた み
菊水の旗を見て

五 善き敵なりと勇み立ち

二 とり こ うた
取籠めて撃んとまげれども
金

四 正成と正季は西より東に

一 きた へ なみ た
北より南へ追ひなびけ
四丁

四 善き敵と見受ければ
馳立べ

く お くび と
組んで落ちては首を取
三丁下

三 雑兵の奴輩は唯一當に

ざふひやうやつばら たびひとあて かけ散ら四番

四 其心直義に近寄り

そのころたより ちかよ

六 遂に直義の五十萬騎

つひ たより ざふまん

一 須磨の上野の方へ

すま うえの かた 大いさかへ 打ち返す 二十四丁

鏃を蹄に踏立て

四 正成と正季七度合ひて

まことげ まさすえ 七たびあひて 七度別る金

組んで討たんと思ふにあり

くすのき へちひやくよき

楠の七百餘騎に切り立て

たより

直義の乗りたる馬は

ひる

痿む處を楠の

一 軍兵共は之を見て

ぐん びやうども これ

七 此時薬師寺十郎唯騎

このとき やくじ 十郎 唯騎

四 薙刀の柄をおつ取りのべ

あろひ むをわひ ひきまは

或は胸繫の引廻し

また かく内

七八騎を切て落す 金火

四 正成と正季七度合ひて

まことげ まさすえ 七たびあひて 七度別る金

組んで討たんと思ふにあり

くすのき へちひやくよき

楠の七百餘騎に切り立て

たより

直義の乗りたる馬は

ひる

痿む處を楠の

四 いざ打取んと駈寄せたり

へうちと かけよ

五 蓮池の堤より取返し馬

はすいけつみ とつ かへ

四 寄せ来る敵の馬の平頸

よき くるま ひらくび

切てははね跳ては倒し

きつ はね たふ

甲 其隙に直義は

そのひま たより

秋上馬を乗りかへて

下漸く落ち延び得たりけり

四 尊氏遂に之を見てみ

四 直義撃すなど下知すれば金

四 高石堂吉良上杉の新手勢

卒餘騎に走せ向大打

六 湊川の東より

後を切らんと取巻たり十三丁

四 正成正季取て返へし

又此の勢に渡り合水

五 撃つうたれつ火花ちらり

揉みにもんで戦ひける五丁

七 流石に猛き楠勢も

六 其身鐵石にあられば

五 次第くくに戦死し

三 残るは僅七十三騎とぞ

三 此の小勢に敵を打破り

二 落ちなばおつべかりける一号

七 正成都を出る日

六 思ひ定め事あれば

五 皆戦死と覺悟して土

三 湊川の北の方なる村へ

五 七十三騎は引上げて、
九番

六 休らふ内に一族は

五 軍兵共と諸共に

腹がききりてぞ亡せける

四 正成正季に打向ひ
八番

三 抑も最後の一念に

三 善惡の生を引くと云り
土

二 九界の間へ何れか願ひ

五 正季打笑みて申
けるは

あると問ひければ水

六 七度人間に生れ来て

五 朝敵を亡ぼさばやとぞ存
候へ

七 正成嬉げなる氣色にて

五 罪業深き惡念な共

六 我も左様に思ふなり

三 いづれは同じく生をへ

四 此の本懐を達せんと

五 誓きて兄弟刺ちがへ
地

六 一つ枕に伏されは

三 實に武夫の鑑なり
三番

みまどがはまたかたひとむら

いちじふさん

やす

ぐんひやうども

くはら

まさこしげまさこすゑ

そもそ

ぜんあくしやうひ

まじりかい

まさこしげ

あひだへいづ

まじり

な、たがじんげん

てうてきほろ

雲

ざいごふふが

われ

四おを

こ

ちかつ

はんくわい

ものいふ

ひん

かこみ

774
204

甲 たふ 倒れても 夏 國の柱 は となりけり
 下 しりだ 篠田の森の楠の一本 くす ひと もと
 五 くち 朽せぬ名こそ目出度 め で た
 中 ひと 篠田の森の楠の一本 くす ひと もと
 五 ひと 人は一代名は末代 いち だい な ま つ 三 だい
 三 くち 朽せぬ名こそ目出度 め で た

大正四年五月十三日印刷
 大正四年五月十六日發行

定價 金貳拾貳錢

著作權
 所有
 不許複製

橋 前 琵琶 宗 家

發售者	東京市麴町區一番町三十二番地	橋 一 定
印刷者	東京市京橋區築地二丁目二十一番地	畑 中 爲 之 助
印刷所	東京市京橋區築地二丁目二十一番地	國光印刷株式會社
發行所	東京市麴町區一番町三十二番地	橋 筑 前 琵琶 宗 家

終

